

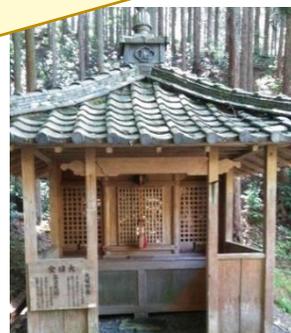
今回は、京丹波町の寺社仏閣2箇所のご紹介です。

### 新宮寺(豊田)



1090年白河法皇の勅願により新宮重利が熊野権現を祀る社を建てたのが始まりと伝えられています。長い年月の間には南北朝時代の寺領押領などがあり社塔が壊れてしまいましたが、室町時代に竹翁和尚が再興し曹洞宗新宮寺を開いて権現社との神仏習合となり子安権現の名で知られています。

山門をくぐり新宮権現不動尊側へ湧き水の流れる音を耳にしながら進むと江戸時代の弁天堂が祀られている弁天堂と室町時代の大日如来が祀られている大日堂があります。



弁天堂

大日堂

200段余りの石段を一段一段上って行くのは心が落ち着き運動不足解消にも最適。



不動堂には、平安時代の不動明王像と共に室町時代の四明王像が、五大明王として祀られています。



不動堂

左手階段上には平安時代の愛染明王坐像、千手観音・阿弥陀如来などの本地仏十二躰が祀られている子安権現堂が鎮座します。



子安権現堂

山裾の自然と調和した境内では、マイナスイオンを満喫しながら散策でき、ゆったりと癒された貴重なひと時を過ごすことができます。よく手入れされた木々が色づく紅葉の頃や多くの仏像が拝観できる春に是非再び訪れたい心惹かれるお寺です。

#### アクセス

JR 嵯峨野線園部駅から JR バスで約 25 分「九手神社前」下車 徒歩約 8 分

JR 山陰本線下山駅から町営バスで約 10 分「豊田」下車 徒歩約 15 分

国道 9 号線を福知山方面に向かって九手神社手前を右折、直進すると参道を示す道しるべ有 右折すぐ

## 質美八幡宮(質美)

神社の参道はここから始まります。



平安時代の創建と伝えられる歴史ある神社です。度々兵火に焼かれ、現在の社殿は江戸時代の寛政8年(1796年)に再建されました。京都祇園祭りのミニ版といわれる「ひき山鉾祭り」は、府の無形民俗文化財に指定されています。



鳥居を潜るとスギとケヤキの巨木が迎えてくれます。



巨木が両脇に並び参道の静けさに癒されます。人工的なものが無い空間は映画のロケ地にも使われています。



本殿



拝殿



産子集会所

参道の奥には本殿(京都府登録文化財)や拝殿が厳かなたたずまいを見せています。

樹齢数百年を経た老杉の並木が続く参道は、とても清々しく、訪れる季節によって違う雰囲気を感じられる癒しの杜です。

### 🚗 アクセス

JR 山陰本線下山駅から町営バスで約 15 分「庄ノ路」下車 徒歩約 5 分  
下山駅から約 5km (徒歩約 60 分) (日曜・祝祭日・年末年始運休)



この度、京丹波町観光協会の公式Instagramアカウントを開設しました。

町内のおすすめの美味しいものや観光スポットなどを随時紹介していきますので、ぜひご覧いただき、フォローよろしくお願いいたします。



## お問い合わせ

TEL 0771-89-1717

FAX 0771-89-1713

MAIL [info@kyotamba.org](mailto:info@kyotamba.org)

HP <http://www.kyotamba.org>